

若津漁港



種別 / 第 1 種 管理者 / 大川市 所在地 / 大川市大字小保

本港は有明海の最奥部に位置し、一級河川筑後川の河口に位置する漁港である。享保元年に柳川藩の川筋番所として新設された水上交通の要所として発展した。漁業は海苔養殖業を主体とし、筑後川の風物詩であるエツの遊覧船による観光漁業も盛んに行われている。

港 勢

漁業協同組合名	漁業地区人口	組 合 員 数			漁業経営 体 数	漁業従事 者 数
		総 数	正組合員	准組合員		
大 川	3,947	65	60	5	38	117

漁船数

区 分	総隻数	動 力 漁 船						無動力漁船
		総 数	3 t 未 満	3 t ~ 5 t	5 t ~ 10 t	10 t ~ 20 t	20 t 以 上	
登 録 漁 船	76	76	45	31	-	-	-	-
利 用 漁 船	76	76	45	31	-	-	-	-

漁獲量 (t)

() は漁獲額

	総 漁 獲 量	海 面 漁 業			浅 海 養 殖 業	
地元漁業者 (属 人)	938	96			742	
陸 揚 量 (属 地)	〔 274 〕 〔 百万円 〕 838	刺し網	採貝業	その他	のり	
		87	8	1	742	